



大原台

〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862

TEL:099-294-2311

FAX:099-294-2309

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/>



24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310 (全国統一フリーダイヤル)

かごしま教育ホットライン24

0120-783-574 (固定電話専用フリーダイヤル)

099-294-2200 (通話料有料)



「これが最新の勉強法」

県総合教育センター

所長 福永広隆

■上り?下り?スライス?フック?順目?逆目?

複雑な情報を瞬時に判断、処理、編集。脳はカラカラとフル回転。イメージできたなら、あとは行動するのみ。普段味わうことのない緊張感。思考は最大限、集中力は最高潮。全身全霊を込めて。そのとき、誰も声をかけられない。

■なぜそこまで夢中になれる?

みんなさほらない。とことんマジメ。難しいけど楽しい。一生懸命になれることが楽しいことを知る。あと1cmでも穴が大きかったら、こんなに楽しくはなかっただろう。黄金色のラインに導かれ、吸い込まれる。ドーパミンはただ漏れ。難しいことに挑戦することが楽しい。失敗の方がずっと多いことは分かっている。どれだけ失敗しても逃げない。大事なことは失敗しないことではなく、失敗したあとのリカバリー。

■人にはそれぞれ夢や希望がある。

それらを実現するために、誰にも言われないのに主体的に練習場へ。見えない壁を乗り越えるための日々の積み重ね。試行錯誤を重ね、何ができるようになったかが見えてくる。力まない、慌てない、頭を上げない。教えることで自ら学ぶ。人の振り見て、我が振り直す。

■遊びが好き。

好きだからマジメにやる。好きなものしかマジメにやらない好きだからキツくてもがんばれるし、継続も苦にならない。そこに悲壮感はない。好きこそもの上手なれ。これが最新の勉強法。アソビにマジメ。

かぶと虫を追いかけている時間は勉強時間に含まれますか?

■明日も私は目覚ましより先にカーテンを開ける。声もかけられないほど集中している中で誰かがつぶやく。

「そのくらいマジメに仕事をすれば・・・」



何で勉強しないといけないの？

キーワードは「日常生活」

全国学力・学習状況調査から見える

授業改善のヒント！



今回の調査では、「知識」に関する問題と「活用」に関する問題が一体化されました。問題の内容は、児童生徒の**日常生活に密着**したものであり、ストーリー性があります。知識を基に問題の意味を理解し、**自分なりに思考・表現できる力**が求められていることが分かります。

私たち教職員は、児童生徒を取り巻く**生活環境をつぶさに観察**し、教科等のねらいに即してそのことを指導に溶け込ませていくことが必要となります。本調査の出題等を参考にしながら、継続した授業改善に努めましょう。



日常生活に「問い」があふれている！
～あなたのアンテナで授業が変わる～



国語科

このような力を身に付けさせたい！

自分の考えをもち、表現（記述）できる力



このような問題が出題されました！

- ・ 生徒会役員の話合いの場面から自分の考えを記述する。
- ・ 地域の広報誌に掲載する意見文を記述する。
- ・ 「全国中学生新聞」に掲載された短歌を選んで自分の考えを記述する。
- ・ 実物大の封筒に宛名を書く。

日常生活と関連させながらこのような指導を！

- ① 自分の考えをもつための方法や型を読み取るようにする！
 - 新聞記事などから例文を提示し、構成と内容を結び付けて考えさせ、どのように考えればよいのか捉えさせる。
 - ・ いくつかの文でできているのか？
 - ・ 使われている接続詞、文末表現は？
 - ・ それぞれの文にはどのようなことが書かれているのか？など
- ② 自分の考えを表現するための習慣を身に付ける！
 - いきなり書くのではなく、記述する順番や構成を考える習慣を身に付ける（箇条書きで、図で、付箋を使ってなど）。
- ③ 機会を設け、繰り返して、自分の考えを表現する力を身に付ける！
 - 新聞記事などを使って、毎週毎日毎時間、機会を設けて指導する。
 - ・ 授業開始10分間で！ ・ 家庭学習の課題で！
 - ・ HRの1分間スピーチで！ など

中学校第3学年 設問 1 三の例文

目が覚めるギリギリと鳴る前に胸が高鳴る入学の朝

中一 泉 あきら

【選者より】「ギリギリと鳴る前に」と「胸が高鳴る」という表現から、いつもは目覚まし時計の音で起きているのに、この日の朝は、胸がどきどきして目覚まし時計が鳴る前に起きてしまったことが想像できます。入学式の朝は、新しい生活に思いを巡らせて、落ち着かない気持ちになるものです。

○ 二文構成だな。

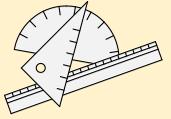
○ 最初の文は、表現に着目して想像できることを書くのだな。だから、「〜という表現から〜が想像できます。」にするのだな。

○ 次の文は、その時の気持ちを書くのだな。だから、「〜気持ちになるものです。」と結ぶのだな。

算数・数学科

このような力を身に付けさせたい！

必要な情報を解釈する力
筋道を立てて説明する力



このような問題が出題されました！

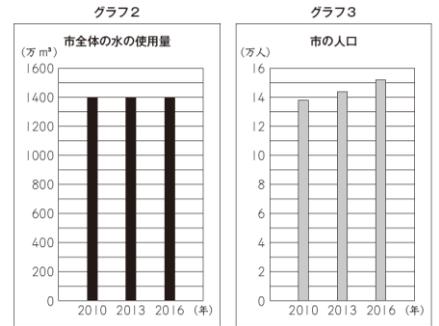
小学校：遊園地で観覧車の待ち時間を判断し、記述する。

中学校：図書だよりに掲載する読書時間のヒストグラムからその傾向を説明する。

日常生活と関連させながらこのような指導を！

- ① 課題解決に必要な情報を解釈できるようにする！
 - 課題解決に不必要な情報を含む問題から、必要な情報を読み取る場を設定する。
 - ・ 多くの情報を含む問題を読み取る経験を積ませる。
 - ・ 必要な情報にアンダーライン等の印を付け、図や表などに表す習慣を身に付ける。
 - 考えの根拠を見付け、考察する場を設定する。
 - ・ 教科書に記載してある考え方の例や友達の考えの意味を読み取る経験を積ませる。
- ② 自分の考えを筋道を立てて説明できるようにする！
 - 自分の考えを言葉や数、式、図、グラフなどの数学的な表現を用いて、記述する場を設定する。
 - ・ 正答の条件を満たしているかどうか確認する場を設定する。
 - 自分の考えを説明する場を設定する。
 - ・ ペアやグループ活動を設定し、全員が説明する機会を多く設定する。

小学校第6学年 設問 2 (3)



2010年から2016年までの、3年ごとの1人当たりの水の使用量について、グラフ2とグラフ3から分かることを基に、言葉や数を使って書く問題です。複数の資料の特徴や傾向を関連付け、判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかをみます。

外国語科 (中学校)

このような力を身に付けさせたい！

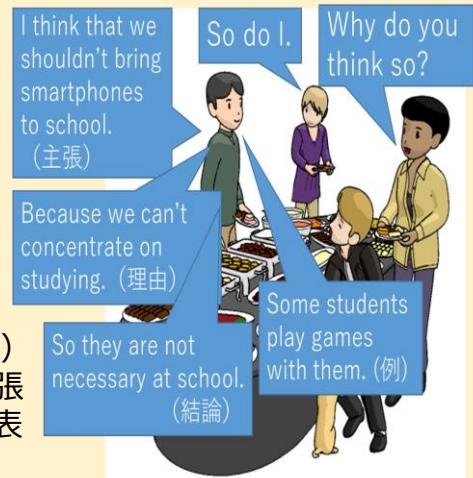
自分の考えをもち、
外国語で表現できる力

このような問題が出題されました！

- ・ 来日予定の留学生への助言を英文で記述する。
- ・ 「食品ロス問題」について自分の考えを英語で記述する。
- ・ 自分の将来の夢や努力していることを英語で話す。

日常生活と関連させながらこのような指導を！

- ① 教師自身の英語の発話量を増やす！
 - 教師が教室で使う英語は、生徒にとって「こんな言い方もできるのか」というモデルmodelやソース(資源) sourceになる。
- ② 小さな話す活動を継続して行う！
 - 大きな活動を時々するのではなく、小さな話す活動を継続して行う。
 - ・ 授業開始10分間で(small talk)!
 - ・ 英検3級の2次試験の活用!
 - ・ 1分間スピーチで! など
- ③ 自分の考えを表現する時のパターンを身に付ける! (目標: 50語)
 - 新聞等で話題になっていることに対して、自分の考えを型「主張 assertion→理由・例 reason or example→結論 conclusion」で表現する機会を与える。
 - ・ 構成はどう考えればいい?
 - ・ よく使われている接続詞、表現は?
 - ・ 英作文で終わらせない、必ず発表まで! など



自分の考えを表現する基本パターン

今さら聞けない学習指導要領

何が変わったの？

「見方・考え方」
って何？

理科

主体的・対話的で
深い学びって何？

Q3 「理科の見方・考え方」は、どのように捉えたらよいですか。

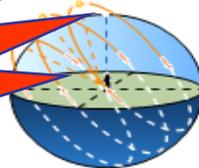
A3 「理科の見方」とは、自然の事物・現象を、質的・量的な関係や時間的・空間的な関係などの科学的な視点で捉えることです。「理科の考え方」とは、比較したり、関係付けたりするなどの科学的に探究する方法を用いて考えることです。

1 理科の「見方」

<理科の見方>

領域	視点
エネルギー	主として量的・関係的な視点
粒子	主として質的・実体的な視点
生命	主として共通性・多様性の視点
地球	主として時間的・空間的な視点

これらの特徴的な視点は、それぞれの領域固有のものではなく、他の領域においても用いられる視点です。また、これら以外の視点もあります。探究の過程において、これらの視点を必要に



2 理科の「考え方」

考え方	
比較する	異なる事物・現象を比較することである。比較には、複数の事物・現象を前後で比較したりすることなどがある。
関係付ける	自然の事物・現象を様々な視点から結び付けることである。関係付けには、変化とそれに関わる要因を結び付けたり、既習の内容や生活経験と結び付けたりすることなどがある。
条件を制御する	自然の事物・現象に影響を与えると考えられる要因について、その要因が影響を与えるかを調べる際に、変化させる要因と変化させない要因を区別するということである。
多面的に考える	自然の事物・現象を複数の側面から考えることである。

あなたの疑問に
ズバリお答えします！

この「理科の『考え方』」は小学校学習指導要領解説理科編に示されているものです。中学校でも、このような考え方を自由自在に働かせ、探究の過程全体の中で生徒が主体的に遂行できるようにすることを目指すとともに、生徒が常に知的好奇心をもって身の回りの自然の事物・現象に関わるようになることや、その中で得た気付きから課題を設定することができるようになることを重視すべきです。

なお、この「考え方」は、物事をどのように考えていくのかということであり、資質・能力としての思考力や態度とは異なります。

3 留意点

「見方・考え方」は、まず「見方」があって、次に「考え方」があるといった順序性のあるものではありません。また、「見方」と「考え方」とかということではなく、「見方・考え方」を

学習指導要領解説Q&A

幼稚園教育

小学校

中学校

特別支援教育

今すぐ
アクセス！！

